

No	感染症(PT)	出典	概要
418	重症急性呼吸器症候群	Transfusion 2006; 46: 1770-1777	血液由来製品を模した蛋白質溶液中の重症急性呼吸器症候群コロナウイルス(SARS-CoV)を不活性化する方法として、加熱、UV照射、オクタン酸、溶剤/界面活性剤(S/D)法を検討した。その結果、60°Cで15-30分間加熱および40分間UVC照射はSARS-CoVを不活性化した。UVA照射はソラーレン添加を必要とし、オクタン酸処理はSARS-CoVを不活性化できなかった。S/D処理は、SARS-CoV不活性化に、Triton X-100は2時間、Tween 80は4時間、石炭酸ナトリウムは24時間を要した。
419	人畜共通感染症	Vet Microbiol 2004; 104: 113-117	異なった地域のブタから収集された血清検体のうち66.2%(102/154)でブタTTウイルスDNAが検出された。ブタTTウイルス自体はブタで発現する疾患との関連は知られていないが、他の病原体と共感染した場合に疾患を増悪させる可能性は否定できない。ブタ臓器などを使用した異種移植の際のヒトへの影響が懸念される。
420	赤痢	CDC/MMWR 2006; 55(39): 1068-1071	2005年に米国Kansas, KentuckyおよびMissouri州は、ディケアセンターに関連した、多剤耐性(MDR) Shigella sonnei株が主に原因である細菌性赤痢症例の増加を報告した。KansasとMissouriからの分離株は同様のPFGEパターンを示したが、Kentuckyからの分離株は異なったPFGEパターンを示した。
421	旋毛虫症	Infection 2007; 35: 89-93	2001年にスロバキア南西部で起こった旋毛虫症について疫学的調査を行ったところ、感染した豚肉や燻製豚肉製品の摂食に関連しており、4家族が感染していた。感染した肉を食べた23名中11名の血清中に抗trichinella抗体が検出され、6名が臨床症状を呈した。Multiplex PCR分析によって、ブタ肉から分離された寄生虫の幼虫は同国では稀にしか発生しないTrichinella spiralisと同定された。
422	炭疽	ProMED-mail20061220.3572	ジンバブエMashonaland east地方Goromonziで炭疽により3名が死亡した。病気の動物の肉を食べたり、取り扱ったため感染したと思われる、その地域の全ての動物にワクチン接種が開始された。家畜や肉の移動が制限され、全ての屠殺場が閉鎖されている。
423	炭疽	ProMED-mail20070205.0453	オーストラリアVictoria州在住の34歳の屠畜場従業員が、炭疽菌に感染したウシの死骸を処理後、炭疽に感染して入院し、回復に向かっている。この州において10年間で初めてのヒト症例として、この男性は先週(2007年1月28日～2月3日)初めに皮膚炭疽と診断された。過去数週間にわたって、25頭のウシが州北部のStanhope地区の4農場で炭疽に罹患した。
424	炭疽	ProMED-mail20070206.0471	オーストラリア、北部Victoriaで、炭疽が極めて局地的に3カ所の酪農場と1カ所の畜牛場で確認されている。炭疽は2007年1月19日に発生した。ビクトリア州一次産業局(DPI)はその農場の家畜と生產品の移動を追跡し、感染した死骸を廃棄し、感染した農場と近隣の農場にワクチン接種を実施することにより、直ちに対応した。2007年2月3日以降、どの農場からも新たな症例は検出されていない。
425	炭疽	ProMED-mail20070219.0625	2007年2月4日の週に、ウシ2頭が炭疽で死亡した。この2頭は芽胞を含んだ飼料を食べて発症した。2006年夏にはSaskatchewanにおいて家畜約800頭が死亡し、これまでに最悪の炭疽のアウトブレイクの記録であった。これらは放牧中に土中の炭疽芽胞を食べた後に死亡した。炭疽芽胞は何年も土中に残り、今年の夏も死亡例の増加が懸念される。
426	炭疽	ProMED-mail20070401.1111	カナダSaskatchewanにおいて4施設で炭疽が確認された。全症例は炭疽の胞子で汚染された飼料に関連していたと考えられている。CFIAは今後3年間、流行地区で放牧される家畜に対してワクチン接種を推奨している。
427	炭疽	ProMED-mail20070412.1223	2007年4月9日、ギニア-ビザウにおける最近の炭疽のアウトブレイクで1名が死亡し、7名が感染したと同国の保健省が発表した。病獣の肉を食べたためと思われる。同地域ではウシ5頭で炭疽感染が報告されている。
428	炭疽	ProMED-mail20070414.1247 ProMED-mail20070417.1271 ProMED-mail20070420.1298	インドネシアEast Nusa Tenggara地方Sumba島で炭疽菌に汚染した牛肉を食べた後、8名が死亡し、他の6名が入院した。検査によりこれらの患者は炭疽菌陽性であることが確定した。この地域の家畜は全てワクチンを接種された。この地方では1994年以降約40名のヒトが炭疽で死亡し、1150頭以上のウシが感染している。